

令和 6 (2024) 年度開講

# 『演習 I』(ゼミ)

## 募集要項

対象：経済学部 2 年生

3 次選考



※演習 I に関するお知らせは大学HP上でも確認して下さい。

# INDEX

①	選考方法	3
②	選考スケジュール	5
③	ゼミナールに入ろう	6
④	演習別コース選択一覧	13
⑤	選考方法一覧（教員氏名 50 音順）	14
⑥	教員の連絡先一覧	16
⑦	募集ゼミ内容紹介（教員氏名 50 音順）	17

### 3次選考受付ゼミ一覧

教員名	3次選考募集人数目安
大西祥恵	8名
尾近裕幸	9名
木村秀史	6名
高木康順	15名
中泉真樹	8名
細井長	10名
山本健太	10名

# ① 選考方法

## 3次選考について

・2次選考で第1～第3希望を記入していますが、**全員、3次選考用の第1～第3希望を再設定してください。**3次選考で再度、第1～第3希望の3つの希望を埋めなければなりません（もし、埋まっていなければ、3次選考への応募は無効となります）。**特定のゼミへの偏りを少なくするために（不合格者を少なくするために）、GPAと修得単位数を参考に、いずれか1つのゼミを経済学部で指定し、お知らせします。その後、指定された演習の「志望理由」と「教員任意課題」を作成し、教員に直接提出してください。**

・各教員から選考日時や課題の提出に関して連絡があります。

・なお1次選考、2次選考で不合格になったゼミに再度応募することはできません。

## 教員が指定する学科・コース

・各ゼミで受け入れる教員により、受け入れる学科やコースが指定されています。経済学科のみのコースを指定している演習には、経営学科の学生は応募できません。また、経営学科のコースのみを指定している演習には、経済学科の学生は応募できません。

**注1）ゼミに合格した後に、教員が指定（○）するコースのうちどれ**

か1つを選択することになります。

注2) 2022年度以前の入学者(K-ENT研究発表型入試の利用者)は入学時にコースが設定されているため、1次選考では原則として設定コースを受け入れている教員のゼミに応募するものとします。ただし、自分の研究内容との関係で、志望するゼミが地域経済コースまたはビジネスクリエイターコースを受け入れ不可の場合は、この限りではありません。

## ② 選考スケジュール

### ★三次選考スケジュール★

- 告知（三次選考を実施するゼミ） **7月1日（月）**
- 応募期間 **7月1日（月）～7月5日（金）**（K-SMAPYⅡのアンケート機能より応募）  
\*全員、第1～第3希望を再設定する。3次選考で再度第1～第3希望の3つの希望を埋めなければならない（もし、埋まっていなければ、3次選考への応募は無効となる）。
- 演習の指定（大学からの連絡） **7月9日(火)**
- 選考期間 **7月16日(火)～7月20日(土)**
- 合格発表 **7月23日（火）** K-SMAPYⅡにて発表（20:00発表予定）

## ③ゼミナールに入ろう

経済学部 教務部委員

東海林 孝一

この募集要項では各ゼミの活動内容や特徴を紹介します。きっと皆さんが学びたい分野のゼミが見つかると思います。みなさんがこの要項を熟読のうえ、自分に最もマッチしたゼミについてよく研究し、ひとりでも多くの学生が応募・合格してくれることを期待しています。

### (1) ゼミとは？

ゼミナール（ゼミ）は大学で専門的に学んでいく上で、また自分にあった学修を行う上で、講義とは異なる少人数かつ双方向の教育が受けられる演習形式の授業であり、重要かつ貴重な学びの機会です。また、学生同士だけでなく学生と教員がコミュニケーションを取りながら一緒に作り上げる最も大学らしい場所です。私たちはひとりでも多くの学生に自分に相応しいゼミに入り、ゼミの仲間や教員と大いに議論・討論してほしいと切に願います。自分の意見や考えを发表或し、多様な意見や価値観を聴いたり討論することはみなさんの学びをより深いものとし、就職活動（面接だけでなく集団討論のときも）やその後の職業生活にも大いに役立つことでしょう。みなさんが積極的かつ意欲的にゼミに応募することを期待しています。

後述するように、ゼミの開講パターン、学生数や活動内容は様々ですが、一般的にゼミの特徴は次のように説明できます。

- ① 講義形式ではなく、**学生と教員が話し合いながら一緒になって内容をつくりあげる少人数の演習系科目（専門応用科目）**です。ゼミによって1学年の人数が**10～20**人程度とまちまちですし、他学年と合同で実施するゼミと学年ごと実施するゼミがあります。
- ② ゼミの内容は各ゼミによって異なりますが、主な内容としては、(1)テキストを決めレジュメを作成して分担報告しながら精読する輪読、(2)学外のビジネスコンテストなど各種コンテストへの参加・発表、(3)テーマを決め、個人あるいはグループで研究する論文作成、(4)グループディスカッションやプレゼンテーション、(5)ディベート大会、(6)サマーセッションやスプリングセッションの合宿、(7)ゼミ成果発表会や合同ゼミなど学部ゼミ間の交流、(8)新歓・暑気払い・忘年会などのコンパ、(9)工場見学や企業見学、(10)OB・OG会などがあります。ゼミによって多彩ですので興味のあるゼミの活動をよく調べてください。
- ③ 講義科目とは異なって、ゼミでは学生同士および学生と教員の間での双方向のコミュニケーションが広く深く行われます。
- ④ ゼミに入るためには、ゼミ毎に行われる選考で合格しなければなりません。合格すれば「演習Ⅰ」からゼミに所属することになります（3年次4月募集のゼミを除く）。ただし、一度希望するゼミに合格したら、合格を辞退したり、別のゼミに応募し直したり、ゼミを変更することはできません。**（例えば、ゼミ応募に合格して2年生後期からゼミ（演習Ⅰ）を履修した場合、3年4月募集で応募しているゼミに入り直したいと思っても、「演習Ⅰ」の単位が取得された限り、他の演習に応募したり入り直したりすることはできません）**

## (2) 開講形態

ゼミは2年後期からはじまります。原則、すべてのゼミについて、卒業までに以下に挙げる5つの科目が開講されます。

- ①「演習Ⅰ」(2年次後期)
- ②「演習ⅡA」(3年次前期)
- ③「演習ⅡB」(3年次後期)
- ④「演習Ⅲ(卒業論文)A」(4年次前期)
- ⑤「演習Ⅲ(卒業論文)B」(4年次後期)

卒業要件に含まれる単位数は、すべてのゼミで「10単位」となります(これ以上の単位は卒業要件の単位には含まれません)。

また、すべてのゼミで「卒業論文が必修」です。

ゼミによって、上記の科目とセットで開講されるサマーセミナー、スプリングセミナーがあります。サマーセッション、スプリングセッションの開催有無については、それぞれのゼミの紹介ページの冒頭部分に明記されています。

なお、上記科目は自動登録されます。学生の都合で登録を取り消すことはできず、ゼミの表かは平常点ですので、ゼミに出席しなかったり課題を提出しなかったりした場合はDまたはRの評価となります。

通常	演習Ⅰ	演習ⅡA	演習ⅡB	演習Ⅲ (卒業論文)A	演習Ⅲ (卒業論文)B
開講時期	2年後期	3年前期	3年後期	4年前期	4年後期
単位	2	2	2	2	2

## (3) ゼミの選び方

ゼミによって活動内容や開講形態は様々ですから、ゼミの課題や学習内容、ゼミ(先生)とのかかわり方、つきあい方も変わってきます。各ゼミの内容や特徴をよく理解し、自分にあったゼミを選ぶことが大切です。その際、次の点を考慮しましょう。

- ① 自分の勉強したい「テーマ/分野(興味・関心)」に合致しているか考えましょう。ゼミの

テーマ、教員の専攻/研究分野が自分にあっているかどうかは最も大切なことです。

- ② ゼミの活動内容をできる限り詳しく知って選びましょう。公開ゼミやゼミ個別ブース相談会（主催：学生委員会）を積極的に活用しましょう。
- ③ 前述したように、サマーセミナー、スプリングセミナーを行うゼミや行わないゼミがありますので、この点も考慮してください。
- ④ 担当教員とのコミュニケーションは、大学で学ぶ上でも学生生活や将来を考える上でも、みなさんにとって貴重な機会となるでしょう。2年半の間、一緒に勉強する教員についてもできる限り情報を集め、ゼミ選考の参考にしましょう。教員については、國學院大學 HP の経済学部のサイトにある「専任教員の紹介」でも知ることができます。

#### (4) 応募にあたっての注意

- ① みなさんが**ゼミに応募できるのは2年次の5月～7月の募集期間です**（3年次4月開講のゼミを除く）。この間に1次、2次、3次と計3回の選考が実施されます。ただし、**2次選考から、募集するゼミが限定されるので注意してください**。1次選考から積極的に応募するようにしましょう。
- ② **各ゼミで受け入れる学科・コースが指定**されています。多くのゼミが経済学科、経営学科どちらの学生も受け入れが可能となっていますが、経済学科の学生のみ、経営学科の学生のみという演習も少数ですが有りますので注意してください。
- ③ 各ゼミで「**学部指定修得済み科目**」、「**ゼミ指定必須科目**」、「**履修しておくことが望ましい科目**」が記載されています。「学部指定修得済み科目」は経済学部の必修科目・義務履修科目で、多くのゼミが4科目（日本の経済、基礎演習A、基礎演習B、コンピュータと情報）の単位を取っていることが応募の条件になっています。「ゼミ指定必須科目」は、ゼミ担当教員ごとに指定する科目で、ゼミ応募までに単位の修得が求められる、ないし2年次前期の履修が求められる科目です。「履修しておくことが望ましい科目」はこれまでに履修したことがある、または前期で履修していることが望ましい科目です。ただし、当該科目の履修抽選に落ちてしまった場合はその限りではありません。
- ④ 2年次3月から3年次4月初旬あたりにもゼミの募集・選考があり、「演習Ⅰ」を履修していない学生は応募できますが、ごくわずかなゼミしか募集しません（新しく着任する先生、派遣研究から戻る先生、追加募集を行う先生のゼミなど）。ですから、1次選考から積極的に応募するようにしましょう。
- ⑤ **ゼミの選考に合格した後で、合格を辞退することはできません**。1つのゼミに合格すると、他のゼミの2次選考に応募できませんので、よく考えて応募しましょう。
- ⑥ 合格した時点で「演習Ⅰ」（サマーセミナー、スプリングセミナーを開講するゼミについてはそれらの科目も含む）が**自動的に履修登録**されます。また、**2年次の履修単位制限（42単位）にも含まれます**ので注意しましょう。

## (5) その他

令和7年度4月から着任する（もしくは派遣研究から戻る）教員がいる場合、令和7年4月に開講されるゼミの募集がある可能性があります。現時点でどのゼミが開講するかは未定です。「演習Ⅰ」で単位を取得した学生は応募することができません。募集がある場合には改めてホームページ上でお知らせします（令和7年3月上旬～中旬を予定）。

### 【一括登録の注意点】

ゼミは合格すると演習Ⅰ以降の全ての演習科目が開講パターンに応じて一括登録（サマーセミナー、スプリングセミナーも含む）されます。演習Ⅰの単位を修得し、演習Ⅱ以降の履修を取り消そうとしても演習Ⅰの合格時に全ての演習科目が登録済みです。履修修正でも取り消せません。年次履修上限の42単位に含まれてしまいます。そのため、演習Ⅱの時間帯に他の科目を履修することもできません。なお、演習Ⅰの成績評価で不合格（DまたはR）である場合、以降については、以降の科目の自動登録が消去されます。

## (6) よくある質問Q&A

### ■2年次の“留年”に関して

Q：2年次に進級制限のため留年してしまいました。ゼミの扱いはどうなりますか。

A：①1回目の2年次に「演習Ⅰ」に合格しなかった、または単位を修得しなかった場合、2回目の2年次に、もう一度、「演習Ⅰ」の1次選考から応募できます。

②1回目の2年次に「演習Ⅰ」の単位を修得した場合、3年生に進級した年度に「演習Ⅰ」と同じゼミの「演習ⅡA・B」が登録されます。

### ■2年次前期からの“休学”について

Q：2年次前期から（半年間または1年間）留学したいのですが、「演習Ⅰ」に応募できますか。

A：内容によります。経済学部教務委員会（shoji【at】kokugakuin.ac.jp）まで、必ず申し出てください（【at】は@に代えてください）。

※なお、令和6年度2年次に1年間留学すると3年に進級できないため、翌年令和7年度に「演習Ⅰ」の応募をすることになります。

### ■ゼミ所属学生の休学について

ゼミに在籍している学生が休学する場合は、休学届に必要な事項を記入して提出しなければなりません。その中には、指導教員の署名が必要となりますので、**必ず指導教員と事前に面談を行い、署名をもらったうえで**、前期の場合は6月末日、後期の場合は12月末日（いずれも教務課窓口が空いている日）までに余裕を持って提出してください。

参考までに、休学願の書式は以下の通りです。

國學院大學学長殿

**休 学 願**

私は下記により休学いたしたく、保証人連署をもって休学願を提出いたします。  
 ※ご記入いただいた個人情報、休学の手続きに関する対応以外の目的では利用いたしません。

本人記入欄 (※必ず学生本人が自書すること)	所 属	学部		学科		年 組		
	フリガナ 氏 名	〒		生年月日	昭和・平成 年 月 日			
		Tel ( )		学籍番号				
	現住所	Mail						
	理 由	該当する理由をチェック (☑) し、休学理由の詳細を裏面にご記入ください。 <input type="checkbox"/> 修学意欲の低下 <input type="checkbox"/> 進路変更 (他の教育機関への入学・転学・編入学) <input type="checkbox"/> 進路変更 (就職) <input type="checkbox"/> 経済的困窮 <input type="checkbox"/> 学力不足 <input type="checkbox"/> 身体疾患※1 <input type="checkbox"/> 心神耗弱※1 ※1 休学を要する期間の記載がある診断書を必ず添付してください。 <input type="checkbox"/> 海外留学※2    ※2 裏面下部に留学詳細をご記入ください。 <input type="checkbox"/> その他						
休学期間	該当する休学期間にチェック (☑) を入れてください。 <input type="checkbox"/> 前期 (令和 年 4 月 1 日～令和 年 9 月 30 日)    提出期限：6 月末日 <input type="checkbox"/> 後期 (令和 年 10 月 1 日～令和 年 3 月 31 日)    提出期限：12 月末日 <input type="checkbox"/> 通年 (令和 年 4 月 1 日～令和 年 3 月 31 日)    提出期限：6 月末日							

保証人記入欄	氏 名	〒 ( )    ☑ ※学生本人とは異なる印鑑をご使用ください。						
	現住所	Tel ( )    Mail						

【注 意】保証人とは、大学届出の保証人です。K-SMAPYIIにご登録のある方がご記入ください。  
 保証人記入欄は保証人ご自身が自書してください。学生本人欄と筆跡・印影が同一または酷似しているものは受理できません。本人住所・保証人情報は、大学に登録されている住所・情報をご記入ください。

奨学生記入欄	該 当	該当する場合： 現在受給中 ・ 過去に受給していた						
	無	※具体的な奨学金名 ① 高等教育の修学支援制度(給付型)    ② 日本学生支援機構奨学金(貸与型) ③ その他 ( )						

- 【休学及び提出の注意事項】
- (1) 休学期間は年度・学期を単位とし、年度を越えることはできません。
  - (2) 休学の継続を希望する場合は、改めて「休学願」を提出してください。休学継続の手続きが行われず休学期間が満了した場合は、自動的に復学となります。
  - (3) 休学期間は通算して3年間(6セメスター)までとし、在学期間に算入しません。
  - (4) 所属学部の教授会にて審議を行い休学の可否を決定します。審議の結果、休学が承認されない場合もあります。
  - (5) 学費等納付金は、休学期間が通年の場合には、授業料、施設設備費及び維持運営費の全額を免除し、休学期間が前期又は後期の場合には、授業料及び施設設備費の半額、維持運営費の全額を免除します。ただし、休学期間中は休学在籍料(休学期間が通年の場合は100,000円、休学期間が前期又は後期の場合は50,000円)を納入しなければなりません。また、別途諸費がかかることがあります。

[教務課記入欄]		提出区分		[ 郵送・持参 ] [ 本人・保証人・代理人 : ]		在 学 年 数		( ) セメスター	
受 理 日		令和 年 月 日受理 (受理者: )		累積休学年数		年			
出 身 校				教務課長		教務課		学生生活課	
入 学 年 度		年度		制度:					
直近在学期得単位数		年度		単位		GPA:			
累積取得済単位数		前期・後期 終了時点		単位		GPA:			

- 具体的な休学理由をご記入ください。  
なお、休学理由の詳細が記載されていない場合、「休学願」を受理できません。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

**【経済学部生のみ】**

復学後の『専門演習』の履修について、希望する方を○で囲ったうえで、担当教員より署名をもらってください。

教員署名

※「辞退」した場合には、「卒業レポート演習」が必修となり、学科専門科目の要卒単位数が変わります。なお、「卒業レポート演習」へは自動で変更となりますので、復学後の手続きは不要です。

※『専門演習』の「演習Ⅰ～ⅢA・B」に所属していない学生は、記入は不要です。

休学理由が海外留学の方は、以下の項目もご記入ください。

【国名】

【学校名】

【留学（在学）期間】

（自） 令和            年            月            日～

（至） 令和            年            月            日    （            週）

■編入生、転部生、再入学生のゼミ応募について

Q：編入（転部、再入学）により3年生になりますが、ゼミに応募できますか。

A：3年時の受入れを認めているゼミに応募できます。

■その他

Q：2年次の演習Ⅰに合格して単位を修得しましたが、演習Ⅱから他のゼミに移籍したいのですが、移籍できますか。

A：移籍できません。

Q：一度不合格になったゼミは2次以降の選考に応募することはできますか。

A：できません。

Q：ゼミ応募の際、課題は提出したのですがK-SMAPYⅡでの登録を忘れました。応募は認められますか。

A：認められません。

以上について、不明な点や質問等があれば、経済学部教務委員会 (shoji【at】kokugakuin. ac. jp) まで連絡して下さい（【at】は@に代えてください）。

#### ④ 演習別「コース選択」一覧

	経済学科					経営学科			指定 なし
	経済理論とデータ分析コース	経済史コース	地域経済コース	日本経済コース	グローバル経済コース	ビジネスリーダーコース	ビジネスクリエイターコース	ビジネスアナリストコース	
大西洋恵			○	○		○			
尾近裕幸									○
木村秀史									○
高木康順									○
中泉真樹									○
細井長					○	○			
山本健太			○	○		○			

## ⑤選考方法一覧

教員名	面接の有無	提出課題詳細	提出方法
大西 祥恵	面接(あり)※ ありの際は教員 より個別連絡	(1) 自己紹介 (200 字以内) (2) ゼミを希望する理由 (400 字以内) (3) 教員任意課題 (あり) ※面接時に提出 課題内容：労働市場において不利な立場にある人たちについて、テーマとしたい内容を調べて報告してもらいます。テーマについて必ず論文か文献(ネット上の短い記事やブログは不可)を調べ、調べた内容とそれをテーマとしたいと考えた理由をワー ドファイルに記載したものを提出してください (A4、1 枚程度)。	K-SMAPY II 「アンケート機能」 (1) (2) のみ (3) は、面接時に提出
尾近 裕幸	面接(あり・オン ライン面接) ※ありの際は 教員より個別 連絡	(1) 自己紹介 (200 字以内) (2) ゼミを希望する理由 (400 字以内) (3) 教員任意課題 (あり)：面接時に提出 小学生校、中学校、高校、そして大学までの学習歴について説明 してください。あわせて大学での成績表の写しを提出してくだ さい。	K-SMAPY II 「アンケート機能」 (1) (2) のみ
木村秀史	面接(あり・ zoom による 面接)※ありの 際は教員より 個別連絡	(1) 自己紹介 (200 字以内) (2) ゼミを希望する理由 (400 字以内) (3) 教員任意課題 (あり) ①最新の成績表 (PDF などファイル形式で) ②面接までにゼミのテーマに関連する書籍を 1 冊読んでお いてください。面接時に本の内容について概要を説明してもら った後に簡単なディスカッションを行います。	K-SMAPY II 「アンケート機能」 (1) (2) のみ (3) の①と②は、面接 時に確認するので用意 しておいてください。
高木 康順	面接(あり) Zoom 利用予 定) ※ありの際 は教員より個別 連絡	(1) 自己紹介 (200 字以内) (2) ゼミを希望する理由 (400 字以内) (3) 教員任意課題 (あり) 課題内容： (1)自己紹介に、経済経営数学入門、統計入門、経済理論入門 の成績を明記すること。なお、D または R の科目は 2 年前期 末において単位取得見込みであること。 (2) ゼミを希望する理由に(1)の入門 3 科目の自己評価を含 めること。 希望者が 17 名に満たないときは(1)(2)が満たされているも のを合格とし、面接は実施しない。希望者が 17 名を超えた 場合、Zoom 面接時に、「統計入門」において Excel を用い	K-SMAPY II 「アンケート機能」 (1) (2) のみ

		て作成したグラフを1つ選び、共有してデータ出所・手法・グラフから読み取れることについて説明する。	
中泉 真樹	「面接または試験」	(1) 自己紹介 (200 字以内) (2) ゼミを希望する理由 (400 字以内) (3) 教員任意課題 (なし) 「面接または試験」は、7 月 20 日(土)16 時～、教室は 3301、1 時間～2 時間を予定。入ゼミ希望の方は他の予定を入れなくてください。ただし、「面接または試験」に参加できるのは、経済学部によって応募指定(7 月 9 日に発表)された方に限りますので、ご了解ください。応募指定された方は、7 月 20 日(土)16 時に 3301 教室においてください。筆記用具と英和辞書(本)を持参のこと。「面接または試験」の内容、趣旨は、募集ゼミ内容一覧のページをご覧ください。	K-SMAPY II 「アンケート機能」 (1) (2) のみ
細井 長	面接 (あり) ※ ありの際は教員より個別連絡	(1) 自己紹介 (200 字以内) (2) ゼミを希望する理由 (400 字以内) (3) 教員任意課題 (あり) ※事前にメールで提出 課題内容：ゼミ紹介の本文に詳細を書いています	K-SMAPY II 「アンケート機能」 (1) (2) のみ (3)は指定日時までにメールで送付してもらいます。
山本 健太	面接 (なし) ※ ありの際は教員より個別連絡	(1) 自己紹介 (200 字以内) (2) ゼミを希望する理由 (400 字以内) (3) 教員任意課題 (あり) ※メールで 7 月 18 日までに提出 課題内容：実家のある地域の名物や有名な祭りなどを 1 つ取り上げ、それがなぜその地域で起こり、発展してきたのか、地域の気象条件や地形、歴史的過程など、関連する様々な観点を交えて理由を説明せよ。引用文献のあるものは、引用箇所がわかるようにし、引用文献リストを付すこと。参考文献を付す場合は参考箇所がわかるようにすること。提出されたレポートについて、論理展開、地理的思考力、レポート作成のルール等、総合的に判断をする。	K-SMAPY II 「アンケート機能」 (1) (2) のみ

【注意点】

※1 〆切を過ぎたものは一切受理しないので注意すること。

※2 教員により (3) の任意課題が異なるのでよく確認すること。

※3 必ず K-SMAPY II の「アンケート」で自己紹介、希望のゼミを登録、志望動機を記入して下さい。課題のみを提出しても無効となります。

## ⑥教員の連絡先一覧

教員名	メールアドレス	備考
大西 祥恵	yoshie-o_at_kokugakuin.ac.jp	
尾近 裕幸	okon_at_kokugakuin.ac.jp	
木村 秀史	s-kimura_at_kokugakuin.ac.jp	
高木 康順	takagi_at_kokugakuin.ac.jp	
中泉 真樹	nmaki_at_kokugakuin.ac.jp	
細井 長	hosonaga_at_kokugakuin.ac.jp	
山本 健太	kenta_at_kokugakuin.ac.jp	

※\_at\_は「@」に置き換えてください。

※教員にメールを送る際は、大学の@kokugakuin.ac.jpのメールアドレスから送るか、またはメールの件名を明確に記載してください。

## ⑦ 募集ゼミ内容紹介

先生方にゼミのご紹介をしていただくにあたって、以下の質問項目について伺いました。

(※該当する項目のみ、回答していただいております。)

サマーセッション・スプリングセッションの実施予定

演習Ⅰ サマセ	演習Ⅰ スプセ	演習Ⅱ サマセ	演習Ⅱ スプセ	演習Ⅲ サマセ

学部指定修得済み科目		ゼミ指定必須科目		履修しておくことが望ましい科目	
日本の経済	基礎演習 A				
コンピュータと情報Ⅰ	基礎演習 B				

- (1) テーマ
- (2) キーワード
- (3) ゼミの進め方(合宿など正課授業以外を含む)
- (4) 演習Ⅳ以外で論文などを課す場合の詳細(枚数や時期など)
- (5) 先輩たちの主な就職先と傾向
- (6) 教員について(自己紹介等)
- (7) その他

## 大西祥恵 ゼミ

サマーセッション・スプリングセッションの実施予定

演習Ⅰ	演習Ⅰ	演習Ⅱ	演習Ⅱ	演習Ⅲ
サマセ	スプセ	サマセ	スプセ	サマセ

学部指定修得済み科目		ゼミ指定必須科目		履修しておくことが望ましい科目	
日本の経済	基礎演習 A			社会政策論	
コンピュータと 情報Ⅰ	基礎演習 B			労働経済	

3年(男)	13人	3年(女)	4人	4年(男)	11人	4年(女)	3人
-------	-----	-------	----	-------	-----	-------	----

### (1) テーマ

「労働」について、どのようなイメージをもっていますか？ 「労働は商品ではない」は、1944年5月にILO (International Labour Organization, 国際労働機関) で採択されたフィラデルフィア宣言のなかの一文です。労働は経済学のなかで取りあげられる要素の1つですが、生きている人間を扱う点で他と異なっており、そのためにさまざまなルールが必要です。

人は労働を通して社会とつながることも多く、労働はその人の生活にも関係してきます。例えば、仕事が不安定であれば生活にも影響がでますし、仕事を失えば失業問題に直面します。

ゼミではこうしたことについて、もっとも厳しい状況に追いやられがちな社会的に不利な立場の人たちの視点から捉え、日本社会について研究していきます。そのためこのゼミで充実した学びを得ようとするのであれば、社会の問題に高い関心をもっていただくことになります。

### (2) キーワード

「労働」、「失業」、「社会政策」、「貧困」、「社会的排除」、「マイノリティ」

とりわけ、ふだん見過ごされてしまいがちなさまざまな実態や課題に着目することを通して、社会の現実に迫りたいと思います。

### (3) ゼミの進め方(合宿など正課授業以外を含む)

ゼミへの応募をされる場合、原則として以下に書かれているゼミでの学修に参加することに合意したものとみなします。合意されない場合、ゼミへの応募はできません。ゼミで勉強のために実施される取り組みには、原則参加できることも応募の条件とします。

勉強以外にも大切なことはたくさんありますが、とはいえ勉強も大切ですので、ゼミでの学修を希望されるなら、勉強に多くの時間をさいていただく必要があります。

「講義型科目の履修」

教員が担当している講義型の科目で議論されることは、ゼミでの学びと深い関係があります。そのため、できるかぎり「労働経済」、「社会政策論」を履修していただければと思います。

#### 「演習Ⅰ」（2年生後期）

文献などの課題をゼミ生で分担して報告してもらい、それを受けてのディスカッションを行います。ゼミでの勉強が1人で行う勉強と違うのは、ゼミ生同士での話し合いを通して初めて気づかされることがあったり、1人ではいきつかなかった結論にたどりついたりすることではないでしょうか。ゼミでの勉強を通して自身のテーマを決め、それについて調べたことをレポートにして提出してもらいます。また、社会の現実について学ぶために、フィールド・ワークを行うこともあります。

#### 「夏合宿」（3年生の夏休み、サマセではありません）

それまでの研究をもとにお互いに報告し、それを受けてのディスカッションを行います。また、フィールド・ワークを行います。

#### 「演習ⅡA・B」（3年生）

前半は、自身のテーマについてさらに調べたことを、ゼミで報告してもらいます。そしてどういう問いを立てて研究を深めていけばいいのかについて、ディスカッションを行います。

後半は、前半に立てた問いに対してご自身の見解を報告してもらい、ディスカッションで議論を深めたうえで、どのような結論を導くのかを検討します。それをレポートにして、提出してもらいます。また、社会の現実について学ぶために、フィールド・ワークを行うこともあります。

#### 「演習ⅢA・B」（4年生）

自身の研究について論理的に結論を導き出していくよう、さらに検討を加えていきます。そしてそれを卒業論文にまとめていきます。

#### (4) 卒業論文以外で、論文などを課す場合の詳細（枚数や時期など）

提出締切：1月下旬、2年後期「演習Ⅰ」2000字以上、3年「演習ⅡB」4000字以上

#### (5) 先輩たちの主な就職先と傾向

先輩たちの就職先としてIT関係、流通、運輸、建設、不動産、販売、保険、メーカー、人材派遣、金融、製薬、公務員などがあります。とくに傾向があるわけではありませんが、それぞれに自身の将来のことを真剣に考えて進路を決定していきました。就職にかんしては、実際に働いてみないとわからないことがあることを理解したうえで、大学を卒業する時点で自身はどうしたいのかを考える必要があります。そのためにまずは自身についてできるだけ客観的にとらえることと、社会にはどのような活躍の場があるのかをしっかりと学ぶのが大事なように思います。

#### (6) 教員について(自己紹介等)

大学2年生のとき、社会の現実にかかわる仕事をしたいと思って研究職を志しました。ゼミのメンバーのみなさんと、このメンバーならではの仲間づくりや勉強がしていければと思います。



## 尾近裕幸 ゼミ

サマーセッション・スプリングセッションの実施予定

演習Ⅰ サマセ	演習Ⅰ スプセ	演習Ⅱ サマセ	演習Ⅱ スプセ	演習Ⅲ サマセ

学部指定修得済み科目		ゼミ指定必須科目		履修しておくことが望ましい科目	
日本の経済	基礎演習 A			ミクロ経済学	マクロ経済学
コンピュータと 情報Ⅰ	基礎演習 B				

3年男	0人	3年女	0人	4年男	人	4年女	6人
-----	----	-----	----	-----	---	-----	----

### (1) テーマ

中級ミクロ経済学の学習と社会分析の手法としてのマルチエージェント・シミュレーション入門

### (2) キーワード

ミクロ経済学、マルチ・エージェント・シミュレーション

### (3) ゼミの進め方(合宿など正課授業以外を含む)

ミクロ経済学の内容およびマルチ・エージェント・シミュレーション技法をきちんと理解し、自分 n お言葉で表現・説明できるように「言語化能力」「可視化能力」の向上に重きをおいて、テキストを精読し、練習問題を解いてゆきます。

### (4) 卒業論文以外で、論文などを課す場合の詳細（枚数や時期など）

3年次・4年次にリサーチ・ペーパー(研究論文)を作成します。

3年次のリサーチ・ペーパー

は、研究の仕方からペーパーの書き方までを指導します。

4年次のリサーチ・ペーパーは、研究テーマ

の設定からペーパーの完成までを指導します。

### (5) 先輩たちの主な就職先と傾向

様々な職種の企業に就職しています。大学院に進学した人もいます。

(6) 教員について(自己紹介等)

令和 6 年度前期まで派遣研究（研究専念期間）なので 3 年生対象の演習を担当していないため受講生がいません。4 年生とはミクロ経済学、マルチ・エージェント・シミュレーションのアプリケーションの NetLogo、Python を一緒に勉強しています。新年度からは新たに ChatGTP を使いこなせるように「壁打ち」に取り組み、論文執筆に使う LaTeX の勉強も始めています。

(7) その他

礼儀正しく、快活明朗で、真摯に学び続けながら自分自身を成長させたいと本気で考えている学生を希望します。

## 木村秀史 ゼミ

サマーセッション・スプリングセッションの実施予定

演習Ⅰ	演習Ⅰ	演習Ⅱ	演習Ⅱ	演習Ⅲ
サマセ	スプセ	サマセ	スプセ	サマセ

学部指定修得済み科目		ゼミ指定必須科目		履修しておくことが望ましい科目	
日本の経済	基礎演習 A	金融の基礎		世界の経済	
コンピュータと 情報Ⅰ	基礎演習 B				

3年(男)	人	3年(女)	人	4年(男)	人	4年(女)	人
-------	---	-------	---	-------	---	-------	---

(1) テーマ

「金融と国際金融」から経済を学ぶ

(2) キーワード

銀行、証券会社、中央銀行、株式・債券、金利、通貨・為替レート

(3) ゼミの進め方(合宿など正課授業以外を含む)

【ゼミの基本的な進め方】

①一週間の「基本的な経済指標」と「経済関連のニュース」の確認と共有  
各自で発表してもらい、その後、ディスカッションを行います。

②金融に関するテキストや本の輪読

報告者⇒「レジュメ」の作成とゼミ当日のプレゼンテーション

報告者以外⇒「質問書」の作成とゼミ当日の質問&ディスカッション

(教員の指示で適宜グループディスカッションも行ってもらいます)

【その他の活動について】

その他のイベントとして「他大学との合同ゼミ」を開催する可能性があります。

(4) 卒業論文以外で、論文などを課す場合の詳細(枚数や時期など)

特にありませんが、ゼミの中で課す場合があります。

(5) 先輩たちの主な就職先と傾向

金融のゼミということもあって、全体的に金融機関が多めです(主に銀行や証券会社)。それ以外にも幅広い業種に就職しており、例えばIT関係、公務員、不動産、商社などがあります。

(6) 教員について(自己紹介等)

専門領域は国際金融で、最近の研究テーマは「発展途上国の対外債務問題」です。当ゼミの募集時点ではイギリスの King's College London に研究員として在籍しており、上記の研究テーマに取り組んでおります。ゼミが始まる9月には帰国する予定です。趣味はアニメ全般です。アニメに関してはかなり詳しいと自負しております。サークル「ラブライブ研究会」の活動には積極的に関わっております。

## 高木康順 ゼミ

サマーセッション・スプリングセッションの実施予定

演習Ⅰ サマセ	演習Ⅰ スプセ	演習Ⅱ サマセ	演習Ⅱ スプセ	演習Ⅲ サマセ

学部指定修得済み科目		ゼミ指定必須科目		履修しておくことが望ましい科目	
日本の経済	基礎演習 A	統計入門	経済経営数学入門	ビジネスリサーチ	マクロ経済Ⅰ
コンピュータと情報Ⅰ			経済理論入門		ミクロ経済Ⅰ

3年(男)	6人	3年(女)	2人	4年(男)	6人	4年(女)	0人
-------	----	-------	----	-------	----	-------	----

(1) テーマ

日本とアメリカのデータを使ってマクロ経済学の基礎理論がどこまで有効か確認する

(2) キーワード

マクロ経済学 パソコン 統計分析

(3) ゼミの進め方(合宿など正課授業以外を含む)

2年生

教科書：N・クレゴリー・マンキュー：『マンキュー入門経済学』、東洋経済新報社

R・J・ゴードン：『現代マクロエコノミクス』原著第6版上：多賀出版

ノートパソコンを全員に所有してもらいます。ペーパーレスで運営するためにレジメやスライドはZoomで共有しながら進めます。報告準備のために研究室では複数のゼミ員が同時にノートパソコンで作業することがあります。その作業結果をネットワーク上で共有し、修正作業を継続する必要があるためです、合格後、ノートパソコンを新たに購入する場合選定相談を受けます。また、希望者にはノートパソコン利用法と基本ソフトウェア、ネットワーク環境設定を研究室で確認します。

夏休み中に数学準備として「経済経営数学入門」の講義ノートNo.1～12+付属Excelファイルを復習(授業で配布されなかったものはこちらから提供します)してもらいます。

後期開始後は、マンキューの内容を、報告者がスライドと口頭報告用の原稿を用意して報告します。スライドには、教科書で利用されている図表を、見た目をお絵かきで再現するのではなく、理論的な説明に沿って数式化し、表計算ソフトを用いたグラフや表で再現します。章末の問題は報告時間の余りの範囲で報告者以外に解いてもらいます。マンキューの後半マクロ経済学基礎は報告のみで内容を確認し、ゴードンの教科書に移行します。ゴードンの教科書では日米の各種官庁データを利用します。2年次では、各サイトへのアクセスとデータダウンロード、基礎的なデータ処理をゴードン1章のグラフに対応して行います。第2章では日米のGDP統計の構成を確認し、3年次の比較分析の準備をします。

演習 1 以外に、3 年次の理論分析の準備のために「ビジネスリサーチ」・「データ分析 I」を履修する必要があります。「ビジネスリサーチ」・「データ分析 I」は卒業までに単位を取得してください。

### 3 年生

教科書(予定): R・J・ゴードン: 『現代マクロエコノミクス』原著第 6 版上下: 多賀出版

中級のマクロ経済学理論の教科書の内容の報告とデータ分析を平行しておこないます。「分析」は報告された章に掲載されている、アメリカ経済の 1980 年代までのデータを使ったグラフを、最新の日米のデータを用いて再現したグラフと比較し、教科書の理論的な説明がどこまで当てはまるか確認するものです。

データを用いた検証はグラフの再現を超えてどこまでできるか、ゼミ生単独では範囲を設定できない場合が多く、教科書の理論をどのような手法を組み合わせて分析するか細かく指導します。内容報告は 2 年次に習得した報告手順により実施します。

演習 2 以外では「ビジネスリサーチ」・「データ分析 I」で取り残しているものの単位を必ず取得してください。

### 4 年生

前期は卒業論文の主題を選ぶためにテキストを再読し各章の内容を確認します。特定の章に主題が定まったなら、3 年ゼミで行ったその章の日米比較を整理します。後期は計量経済学手法を用いて比較分析をさらに深化・展開させて論文としてまとめます。

#### (4) 卒業論文以外で、論文などを課す場合の詳細(枚数や時期など)

特にありません。

#### (5) 先輩たちの主な就職先と傾向

金融・商社など一般的な事務系職種に就職していますが、IT 系への就職も目立ちます。

#### (6) 教員について(自己紹介等)

日本経済全体の消費行動の理論構築と計量経済分析が研究テーマです。経済状況の変化に影響を受けて生じる、耐久消費財支出時期の理論的最適からの遅れをモデル化・検証しています。

性格は大まかで、論文に求められる緻密さは数学に依存しています。理論モデルを飽きずに延々とひねくり回したり、結果が中々出ないデータ分析をしつこく続けたりするのは大好きですが、ゼミ生の指導で細かいミスをはじくり返したり怒り続けたりする根気はありません。

#### (7) こんな学生に来てほしい

ミクロ・マクロ経済理論、モデル構築に必要な数学、データ分析の手法と学ばなければならない範囲は広いですが、理論の基礎から学び直すので、改めてゼミからスタートしたい人でも大丈夫です。が、ゼミの準備に時間をかけないと達成水準は低くなるので、学ぶ意欲はしっかりと持って来てください。

経済経営数学入門水準の数学と、統計入門水準の Excel 操作能力は必要です。両学科全コースの学生を受け入れますが、経済学理論科目との関連が強く、経営学科から応募する人は学科の卒業要件以外の科目を複数履修できる単位の余裕が求められます。

## 中泉真樹 ゼミ

サマーセッション・スプリングセッションの実施予定

演習Ⅰ サマセ	演習Ⅰ スプセ	演習Ⅱ サマセ	演習Ⅱ スプセ	演習Ⅲ サマセ
		○		○

学部指定修得済み科目		ゼミ指定必須科目		履修しておくことが望ましい科目	
日本の経済	基礎演習 A			経済理論入門	
コンピュータと 情報Ⅰ	基礎演習 B			経済経営数学入 門	

3年男	8人	3年女	1人	4年男	9人	4年女	2人
-----	----	-----	----	-----	----	-----	----

### (1) テーマ

ビジネスあるいは経営戦略のためのミクロ経済学を学ぼう

それらをふまえ、経営戦略を経営学とミクロ経済学の双方から理解し、実践できるようになろう

そのために必要となる数学を学ぼう（復習しよう）

教材を通して英語力（ただし読解力）を自主的に向上させよう

### (2) キーワード

論理的かつ戦略的思考力と専門的基礎力に裏打ちされた自信

ともに学びともに成長

### (3) ゼミの進め方

**2年次**：演習Ⅰでは、経営戦略に関連するミクロ経済学の初歩を中心に学び、土台固めをする。最低限必要な数学の初歩を復習のうえ、下記の主教科書の最初のほうにある **Economics Primer :Basic Principles** などを主な題材として学習・研究。

**3年次**：演習ⅡAでは、2年次の学習を基礎に、最低限必要な数学のその2（微分）を復習のうえ、主教科書等を題材に「経営戦略の経済学」をさらに深く学習・研究。演習ⅡBでは、経営学の一分野である経営戦略論の詳細を、これまで学んだ経済学的な知見で、批判的に相対化して徹底学習。

**4年次**：演習ⅢA・Bは、個別研究とそれに基づく卒業論文の作成。個別研究とはいえ、ゼミ生全員でテーマを互いに共有、相互に批判・検討、切磋琢磨して、優れた論文に仕上げる（そのチームワークを重視）。論文のテーマは、経済学、経営学、会計学にかかわっていれば、原則、なんでもよい。

**3・4年次合同のサマーセミナー**：① 3年生による「演習ⅡBの出発点的な内容」に関する学習報告をすでにその知識のある4年生がコメント。相互に理解を深める。② 4年生による卒業研究の中間

報告。4年生のみならず、次の年には論文を書くことになる3年生も積極的に質問・発言。ディスカッションを盛り上げる。

2年次演習Ⅰと3年次演習ⅡAの主教科書は

D. Besanko, D. Dranove, M. Shanley, S. Schaefer (2017) *Economics of Strategy* 7th edition, John Wiley & Sons (英文教材はこちらで準備)

3年次演習ⅡBでは、(経営学からみた)経営戦略論の本も主教科書とする(未定)。

2023年度の例

網倉・新宅(2011)『経営戦略入門』、日本経済新聞出版社

宮 昌人, 楊 皓, 小池 純司(2020)『日本型プラットフォームビジネス』、日本経済新聞出版社。

(4) 卒業論文以外で、論文などを課す場合の詳細(枚数や時期など)

(これまで) とくになし。今後はあるかも(未定)

(5) 先輩たちの主な就職先と傾向

とくに傾向はない。コンサル、IT 関連、商社、流通、不動産、旅行会社、ホテル・レジャー業関連、銀行、保険、証券、建設、メーカー、公務員、大学院進学など、多岐にわたる。

(6) 教員について(自己紹介等)

専門分野は応用ミクロ経済学。とくに産業組織論( 誤解をおそれずにいえば、この産業組織論を企業が上手に利用すると、ポジショニング学派的経営戦略論になる。それをみごとにやってのけたのが、マイケル・ポーターという学者。どんな人が調べてみてください！ )と医療経済学。

(7) その他

**応募にあたって留意してほしいこと** を書きます。

☞ **シラバス** も、きちんと読んでください。シラバス上、このゼミの**到達目標(の前半)**は、以下のようになっています。

「企業の経営戦略(企業戦略・事業戦略)に必要な経済学の初歩的な概念を説明でき、それらを使って実際の企業の経営戦略や産業組織を分析できるようになる。それらを踏まえ、より実践的な業界分析や戦略立案ができるようになる。」

うまくビジネスを成功させるには、ミクロ経済学的なセンス( 経済的な諸関係に対する深い洞察力:たとえば簡単などころでは、自社がつける価格と自社製品に対する需要の因果関係はどうなっているか、少し複雑などころでは、ライバル他社の出方をどう読むかなどのゲーム理論的視点 )がけっこう役立ちます。しかし、ミクロ経済学の学習には、抽象的な思考力 が要求されます。必ず、ミクロ経済学がどのような学問か、テキスト(私自身の著書を含め、たくさん、出ています)などを手に取ってしっかり調べ、自分に向いているかどうか、じっくりと考えてください。**「思ったのと違うゼミだった」ということがないようにしましょう!**

**卒論を仕上げるまでがんばれる方の応募を望みます。**

☞ 選考は「面接または試験」による。7月20日(土)16時～、教室は3301、1時間～2時間を予

定。日程調整等はできないので、他に予定を入れないでください。

選考では、① 中泉ゼミについての理解度。② ゼミレベルの学習・研究の基礎になる1年次に学習した初歩的な知識（「日本の経済」など1年次クラス指定科目）③ 英文等に取り組む粘り強さ、④論理的にものごとを考えようとする姿勢。この4点を客観的に、総合評価させていただきます。その趣旨は、教員（私）が偏って主観的に評価してしまう可能性をできるだけ排除することにあります。なお、当日は、必ず、筆記用具と英和辞書（本）をご持参ください。英和辞書（本）は披見可です（電子辞書は、英和辞書以外の機能のあるのが一般的なので披見不可）。

## 細井長 ゼミ

サマーセッション・スプリングセッションの実施予定

演習Ⅰ サマセ	演習Ⅰ スプセ	演習Ⅱ サマセ	演習Ⅱ スプセ	演習Ⅲ サマセ

学部指定修得済み科目		ゼミ指定必須科目		履修しておくことが望ましい科目	
日本の経済	基礎演習 A	世界経済入門	経営入門		
コンピュータと 情報Ⅰ	基礎演習 B	経済理論入門			

3年男	2人	3年女	2人	4年男	1人	4年女	2人
-----	----	-----	----	-----	----	-----	----

### (1) テーマ

「グローバル・エコノミーとビジネス—新興国市場攻略の戦略」

国際経済と国際経営の分野で各自が関心をもっているテーマを個人で深めていくことがこのゼミのスタイルです(グループワークではない)。現 3・4 年生は開発経済、インド経済、異文化経営、国際 HRM、欧州経済、移民問題、国際マーケティングといった関心領域をもっています。

### (2) キーワード

国際経済 途上国経済 国際経営

### (3) ゼミの進め方(合宿など正課授業以外を含む)

2 年後期は統一テキスト(英語文献)を用いて、3 年以降に備え基礎知識の定着、読書習慣の確立、文献の探し方などアカデミック・スキルの涵養を図ります。(セメスター留学等で 2 年後期に事情がある人は必ず応募前に相談してください。)

3年以降のゼミについては学年合同2時間連続となり、自分たちで進め方を決めてもらい、個人のテーマも自分で設定することになります。ゆえに「与えられた」課題をきちんとこなすこと「だけ」が得意な人は向いていません。参考までに今年前期の場合は、1時間を卒論に向け各自が関心をもっている分野についての専門書を読んだ上で報告・討論を行い(3年前期はリーディング・アサイメントに従って進める)、もう1時間でビジネス・ケース討論を行っています。

夏休みにはゼミ合宿を行います。後期は両学年共に卒論に向けた報告が中心になります。そして、4年の終わりには卒論を書き上げます。

なお、夏合宿は国外で実施します(3年と4年の2回、違う国)。現地では関係機関、企業、援助団体など訪問・視察を行います。机上の勉強だけではなく、実際に経済・経営の現場を自分の肌で実感する貴重な機会ですが、「観光」旅行ではありません。今夏は9月にジャカルタ(近郊)に行きます。現地での企業訪問は貴重な経験になります。手配等はすべて自分たちで行っていただきます。

#### (4) 卒業論文以外で、論文などを課す場合の詳細(枚数や時期など)

3年終了時に10,000字程度の3年次論文を提出していただきます。

#### (5) 先輩たちの主な就職先と傾向

就職率100%を初代から継続中です。業界は様々。ただしキラキラ系はいない。珍しい就職先としては、政令市中学校の社会科教員(経済学部では十年に1人レベルの現役合格)や、一般企業就職後に公認会計士の資格を取得して4大監査法人に転職したOBがいます。不況時にも安定・確実に就職を決めていきます。「勉強の仕方を学ぶ」ことを常に念頭に置いていて、これは就職後に役立ちます(残念ながらゼミで勉強した内容は仕事にはほとんど役立ちません)。

また、毎年秋に OB 会があり色々な話を聞くことができるとともに(OB 会だけでなく随時、顔を出してくれたりします)、タテのつながりも強めています。卒業後も OB 会があり、現役ゼミ生のサポート、また学年を超えて交流があり、「大人のゼミ合宿」をしたりしている代もあります。こういうところが嫌いならば、他のゼミに行くべきです。

#### (6) 教員について(自己紹介等)

2006 年に着任、担当する授業科目としては「世界経済入門」、「国際経済」、「国際経営」などで

#### (7) その他

・日本でも星野リゾートのように喫煙者の採用をしない企業が増えてきています。選考の際、電子タバコを含む喫煙者のプライオリティは最下位にします(2010 年にこの方針を打ち出して以降、これまで喫煙者でこのゼミに合格した人はいないことを申し添えます)。

・卒業までに「国際経済」、「国際経営」の単位は必ず取ってもらいます。また、他ゼミで行うようなゼミ合宿ではない形の合宿が 3 年と 4 年夏の 2 回あります。その点も承知してください。

・応募のための事前条件として、世界経済入門、経済理論入門、経営入門の 3 科目は 1 年次に単位を修得済みであることを条件とします。また、世界経済入門については「R」評価がないことも条件となります(経済学科の学生で 1 年前期に D で後期に単位を取った場合、応募は可能)。経済学科の人は 2 年前期に国際経済を履修中である場合はプライオリティを高くします(経営学科の人はシステム上取れないので問題ありません、気にしなくていいです)。「履修履歴」を重視します。この意味が分からない人は他のゼミに行きましょう。加えて、指示されたことをきちんとできる、という観点も選考にあたり重視します。

・提出書類について:1次選考(第1希望)の人はKスマ・アンケート機能の「1自己紹介、2志望理由」を書く必要がありません。空白はエラーになるようなので、「あ」とだけ入力してください)。無駄なことは要求しません。Kスマでの登録締切前(5/21正午)までにメールにてエントリーシート(エクセル形式、A4で1ページ程)を請求し、それを記入して、成績表と合わせて5月21日までにメールで送ってください(詳細はエントリーシートに記載しています)。2次選考以降の人はKスマ・アンケート機能1と2両方記載のうえ、メールで事前にエントリーシートを請求し、記入した上で成績表とTOEFL・TOEIC等のスコア表(2次以降は提出必須。昨年8月に全員受験したTOEICを除く、2年以内のもの)、1次応募ゼミに提出した課題の合わせて4つのファイルをKスマ登録締切時間までにメールで送ってください。このゼミでは英語文献を用いるため、他のゼミに未練がなく意欲が確実なこのゼミを第1志望とする人以外には能力の確認の意味でこのやり方を取らせてもらいます。なお、エントリーシートの請求は時間に余裕をもって行ってください。

## 山本健太 ゼミ

サマーセッション・スプリングセッションの実施予定

演習Ⅰ サマセ	演習Ⅰ スプセ	演習Ⅱ サマセ	演習Ⅱ スプセ	演習Ⅲ サマセ

学部指定修得済み科目		ゼミ指定必須科目		履修しておくことが望ましい科目	
日本の経済	基礎演習 A			地域と都市の経済	
コンピュータと 情報Ⅰ	基礎演習 B				

3年男	11人	3年女	2人	4年男	5人	4年女	3人
-----	-----	-----	----	-----	----	-----	----

(1) テーマ

経済活動を「地域」という空間的枠組みの中で考える。

(2) キーワード

経済地理学, フィールドワーク, 地域

(3) ゼミの進め方(合宿など正課授業以外を含む)

論文の輪読による基礎的な思考法や手法の習得と、個人テーマに沿ったフィールドワークと報告書の作成を想定しています。

(4) 卒業論文以外で、論文などを課す場合の詳細（枚数や時期など）

2年次に論文踏査を始め、3年次には当該分野の研究動向についてレビュー報告（2000~4000字程度）を作成する。

(5) 先輩たちの主な就職先と傾向

鉄道, 建材, アパレル, 保険会社, 不動産関係など。対面接触のほか、輸送関係や地方を好む傾向があります。テレビ番組制作, ゲーム制作, 出版などのクリエイティブ系に就職したものもいます。

(6) 教員について(自己紹介等)

山本健太 検索

(7) その他

ゼミとは、単に勉強するところではなく、社会関係も学ぶ場であると考えています。このゼミに入るということは、私に弟子入りすることだと思ってください。

バイト、部活、サークルはゼミ欠席理由として認められません。ゼミでの活動を最優先事項として、他のゼミ生と協調し、積極的に参加してください。

『令和6年（2024年）度開講「演習Ⅰ」（ゼミ）募集要項  
＜3次選考＞』

國學院大學 経済学部教務委員会

WEBでもCHECK!

國學院大學経済学部

検索

